

令和5年11月13日(月)

～月曜集会より～

『学び合い』を学ぶ



発行所

常磐南小学校

電話 46-2005

FAX 46-2048

— 第40号 —

2023.11.24



『学び合い』を深める

校長 林 幸康

十一月の月曜集会の時間に、体育館で全校一斉に『学び合い』の授業を行いました。まだ慣れない一年生に寄り添い、丁寧に教える上級生、それを熱心に聞く一年生の姿が印象的でした。

昨年度より、本校では、一斉授業の壁を打ち破り、子どもの主体性を引き出す『学び合い』の授業に挑戦しています。学習課題の解決に向けて、子ども同士で助け合い、教え合い、深め合う。教師は、視点を示したり、軌道修正のための助言をしたり、子ども同士の交流を図ったりして学びをつなぎ、「誰一人取り残さず、全員が分かる授業」を、子どもと共に目指します。本年度も、講師の先生を招聘し、職員全員で研鑽を深めてきました。また、日々の授業の中で実践を重ねるとともに、六月と九月の学校公開においても、各クラスで『学び合い』の授業を公開してきました。ご覧になられた保護者の方も多いのではないのでしょうか。

今年度、改めて『学び合い』と向き合ってきて、見えてくるのは、子どもたちの人間関係です。学びを子どもたちに委ねていくことで、学級の人間関係がより良いものになっていくのを実感しています。仲間と共に問題を解決できた達成感を得たり、互いの考えを認め合ったりする中で、子ども同士がつながりを深めているのだと考えています。普段の授業だけでなく、運動会や学芸会といった行事においても、演技を互いに教え合い、高め合っている姿が見られました。

月曜集会の中で、「心優しい常南っ子なら、誰一人見捨てない授業ができる！」と伝えました。意見や疑問を気兼ねなく語り合える安心感のある学びの実現に向けて、歩みを止めず進んでいきたいと思えます。『学び合い』が、特別なものではなく、常南っ子にとっては当たり前の「常南スタイルの学び」として定着していくことを目指して。

令和五年度 学芸会

たのしかったがくげいかい

一年 〇〇〇〇

一年生は「サラダでげんき」のげきをやりました。ぼくはアフリカゾウのやくです。さいしよは、すごくどきどきしました。ほんばんは、みんなとえがおでどったり、うたったりできて、とてもうれしかったです。らいねんのがくげいかいも、さいこうのえんぎをかぞくに見せたいです。



【1年: サラダでげんき】

おぼけじぞう

二年 〇〇〇〇

ぼくは、キツネのやくをえらびました。「おぼけじぞう」の中で、いち

ばん楽しそうだと思ったからです。はじめは、どうやってうごけいいのか分からなかったけれど、みんなのえんぎを見て、ぼくもがんばりました。本ばんは、ぶたいに立つと、たくさんの方がいたのできんちゆうしました。でも、たくさんれんしゆうをしたので、うまくえんぎができました。来年の学げい会もがんばりたいです。



【2年: おぼけじぞう】

楽しいお化け学校

三年 〇〇〇〇

はじめての学げい会は、とても楽しかったけれど、せりふをおぼえるのは大へんでした。練習が始まると、せりふを言うだけでなく、身ぶり手ぶりを付けて言った方がよいと分かり、動きをくふうしました。お化けの子と人間の子が本当になかよくなってきたように見える動きを考え、表現できました。がうれしかったです。四年生でも、動きをつけてえんじることがんばりたいと思います。



【3年: ヒュードロンお化け学校】

小学校で初めての学げい会

四年 〇〇〇〇

学げい会に向けてたくさんがんばってきました。同じ場面の子どもたちと、えんぎの仕方をそうだしながら練習に取り組みました。声の大きさ、間の取り方、体の動きなど、一つ一つにこだわりました。ぶたい練習では、いつも本番と同じだと思つてのぞみました。ついにむかえた本番は、少しだけきんちゆうしたけれど、間違えることなく、すべてのせりふを言うことができました。来年は、さらにパワーアップした最高の演技ができるようがんばります。



【4年: 本当の宝物は】

『ココロ屋』を終えて

五年一組 〇〇〇〇

ぼくは『ココロ屋』でナレーション役をやりました。この役は、一歩も動かずせりふを言います。しかし、校内学芸会では、緊張のせいかそわそわしてしまいました。だから、本番はせりふを落ち着いて言うことを意識しました。劇が始まると、クラスのみんながとても上手だったので、ぼくもがんばろうと思いました。

クラスのみんなと一生懸命に練習したことで、本番はいちばんうまくできました。うれしかったです。



【5年1組: ココロ屋】

一人で演じきつた学芸会

五年二組 〇〇〇〇

ぼくは、執事役を演じました。執事は、一つの役を二人で演じます。学芸会本番でもう一人の執事役の人が

【5年2組: トラブル・メーカー】

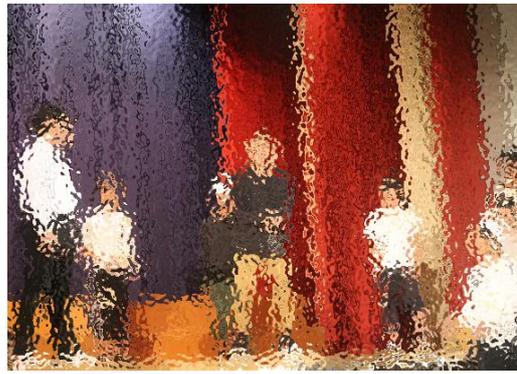


修学旅行【奈良・京都】六年

おどろきだらけの修学旅行

六年 ○○○○

休んでしまったので、ぼくが執事役を一人で演じました。途中でせりふを忘れてしまい、止まってしまふところもあつたけれど、自分的にはとてもうまくいった学芸会だったと思います。来年は六年生です。さらにレベルアップした演技をしたいです。



【6年:STREET KIDS】

みんなで作り上げたSTREET KIDS 六年 ○○○○

ぼくは学芸会「STREET KIDS」に向けてたくさん練習し、よい演技をすることができたと感じました。特に頑張ったことは、声の大きさや動作です。練習していくうちに、どんどん動作が増えていき、上手に演技できるようになりました。みんなも練習を重ねるうちに、どんどん上手くなったのです。この作品を作ることでできた小学校生活最後の学芸会は、とても楽しかったです。



【法隆寺 夢殿】

法隆寺には、「七不思議」があります。法隆寺に入る前に踏むと、水難を逃れることができると言われる鯛石や五重の塔の上に鎌がかけられているなど、実際に見るとすごいなと思います。また、夢殿では、秋の特別な期間しか見られないとても貴重な仏像を見ることができたので、うれしかったです。
東大寺の大仏は、大きいことは知っていたけれど、その大きさに圧倒されました。大仏の鼻の穴と同じ大きさの穴があつたので、くぐってみたら簡単に通ることができました。実際に自分の目で見ると、おどろきかったです。



【舞妓さんとお座敷遊び】

舞妓さん、初鑑賞

六年 ○○○○

旅館で舞妓鑑賞をしました。舞妓さんは舞をするとき、顔はずっと真剣な表情のまま、手やひざ、足の動きで気持ちを表現していると知りました。また、自分で顔や背中に化粧をしていると聞き、すごいと思いました。最後に「お座敷遊び」をしました。私は、家族と一緒に座敷遊びをしたことがあるけれど、比べものにならないくらい上手でした。私は、舞妓さんに興味をもっていたので、舞妓さんになってみたいと思いました。



【旅館での夕食タイム】



【二条城】



【清水寺】



思い出に残った修学旅行
六年 ○○○○
修学旅行で思い出に残っているところは、奈良公園です。二月堂がとても高い場所にあつたり、大仏が見上げるぐらい大きかったです。また、奈良公園には、たくさんシカがいました。シカせんべいを買おうと、シカたちはすぐに近寄ってきて、私たちが追いかけてきました。気づくとシカに囲まれていました。最初はこわかったけれど、慣れてくるとかわいく見えてきました。
みんなで行けた一泊二日の修学旅行は、とても楽しかったです。

